



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場会社名 株式会社デイトナ 上場取引所 東
 コード番号 7228 URL <https://www.daytona.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 織田 哲司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 杉村 靖彦 (TEL) 0538 (84) 2200
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	6,745	△3.2	892	△7.8	868	△13.9	582	△15.2
2022年12月期第2四半期	6,971	20.9	967	15.6	1,008	15.9	686	9.0

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 603百万円(△13.7%) 2022年12月期第2四半期 699百万円(11.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	246.27	235.64
2022年12月期第2四半期	292.00	278.84

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	10,307	7,068	67.7
2022年12月期	9,642	6,737	69.0

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 6,976百万円 2022年12月期 6,649百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	123.00	123.00
2023年12月期	—	0.00			
2023年12月期(予想)			—	121.00	121.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,894	△4.7	1,697	△17.5	1,729	△18.3	1,151	△19.7	486.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年12月期2Q	3,604,600株	2022年12月期	3,604,600株
2023年12月期2Q	1,235,931株	2022年12月期	1,241,960株
2023年12月期2Q	2,365,004株	2022年12月期2Q	2,352,149株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する根拠のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の行動制限解除以降、観光業や飲食業の人流や消費の増加を受けた緩やかな景気回復が続く状況となりました。

二輪車業界においては、行動制限解除以降の余暇時間の使い方や消費行動の変化が、ユーザーの用品店への来店客数の減少等に現れ、流通各社では在庫調整の動きが継続する状況となりました。

当社グループにおいても、ユーザーの消費行動の変化、流通各社の在庫調整の影響等により、事業の主体である国内拠点卸売事業及び小売事業が前年同四半期を下回る販売状況となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は67億45百万円（前年同四半期比3.2%減）、営業利益は8億92百万円（前年同四半期比7.8%減）、経常利益は8億68百万円（前年同四半期比13.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億82百万円（前年同四半期比15.2%減）となりました。

[国内拠点卸売事業]

国内拠点卸売事業では、ヘルメットやオリジナルのウェア等の販売は前年を上回り好調でしたが、第1四半期の後半から流通各社の在庫調整による販売減少や利益改善のために価格改定を行った一部商品の販売数に減少が見られるなど、主体である部品、用品関連の販売が減少した結果、売上高は49億83百万円（前年同四半期比7.2%減）、セグメント利益は6億45百万円（前年同四半期比18.0%減）となりました。

[アジア拠点卸売事業]

アジア拠点卸売事業では、インドネシアにおける販売網の整備による商品供給の増大とともに、ブランドの認知が進み、現地のスクータータイプのオートバイ用商品の販売が好調に推移し売上高、利益ともに順調に伸長しております。この結果、売上高は4億86百万円（前年同四半期比102.7%増）、セグメント利益は1億30百万円（前年同四半期比160.5%増）となりました。

[小売事業]

小売事業では、ユーザーの消費行動の変化により来店客数の減少、高額カスタムニーズの減少などにより前年同四半期を下回る状況となりました。この結果、売上高は11億61百万円（前年同四半期比8.9%減）、セグメント利益は73百万円（前年同四半期比26.5%減）となりました。

[その他]

その他事業の太陽光発電事業では、パワーコンディショナーの交換工事による停止期間があり、売電売上高は前年をやや下回る状況となり、減価償却費も増加したため、利益面でも前年を下回る結果となりました。リユースWEB事業では、第1四半期に続き中古部品販売売上高が伸長しました。

この結果、その他事業での売上高は1億78百万円（前年同四半期比1.4%増）、セグメント利益は20百万円（前年同四半期比19.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ10.5%増加し、77億99百万円となりました。これは、棚卸資産が6億75百万円増加したことなどによります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2.8%減少し、25億8百万円となりました。これは、無形固定資産が22百万円、投資その他の資産が39百万円減少したことなどによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ6億65百万円増加し、103億7百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ14.6%増加し、27億20百万円となりました。これは、買掛金が2億73百万円、短期借入金が1億99百万円増加したことなどによります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2.3%減少し、5億18百万円となりました。これは、長期借入金が28百万円減少したことなどによります。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億34百万円増加し、32億38百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4.9%増加し、70億68百万円となりました。

・キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ25百万円減少の9億6百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

棚卸資産の増加による支出が6億61百万円、法人税等の支払額による支出が3億33百万円となりましたが、税金等調整前四半期純利益が8億58百万円の計上、仕入債務の増加が2億63百万円となったことにより、当第2四半期連結累計期間における営業活動により得られた資金は1億63百万円（前年同四半期連結累計期間に使用された資金は5億83百万円）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出が59百万円となったことにより、当第2四半期連結累計期間における投資活動により使用された資金は75百万円（前年同四半期連結累計期間に使用された資金は2億24百万円）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の増加が1億97百万円、長期借入れによる収入が1億20百万円となりましたが、長期借入金の返済による支出が1億45百万円、配当金の支払額が2億89百万円となったことにより、当第2四半期連結累計期間における財務活動により使用された資金は1億19百万円（前年同四半期連結累計期間に得られた資金は4億75百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の業績予想は、最近の業績動向を踏まえ、2023年2月14日に公表いたしました数値から変更しております。

なお、詳細につきましては、2023年8月9日公表の「2023年12月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異および2023年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,127,664	1,110,512
受取手形及び売掛金	1,436,334	1,528,200
棚卸資産	3,934,124	4,609,797
その他	568,252	556,439
貸倒引当金	△5,989	△5,940
流動資産合計	7,060,386	7,799,009
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	485,257	469,257
土地	864,134	864,992
その他(純額)	405,765	409,285
有形固定資産合計	1,755,156	1,743,535
無形固定資産		
のれん	325,269	292,742
その他	52,185	62,140
無形固定資産合計	377,454	354,882
投資その他の資産		
その他	452,769	413,463
貸倒引当金	△3,396	△3,396
投資その他の資産合計	449,372	410,066
固定資産合計	2,581,983	2,508,484
資産合計	9,642,369	10,307,493

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	418,373	692,302
短期借入金	790,114	990,000
1年内返済予定の長期借入金	233,832	237,633
未払法人税等	345,151	251,551
賞与引当金	90,801	78,979
株主優待引当金	21,438	3,929
その他	474,271	465,750
流動負債合計	2,373,982	2,720,145
固定負債		
長期借入金	491,143	462,227
退職給付に係る負債	1,702	2,001
その他	37,893	54,357
固定負債合計	530,739	518,585
負債合計	2,904,722	3,238,730
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,456	412,456
資本剰余金	511,857	527,073
利益剰余金	6,368,794	6,660,631
自己株式	△619,867	△616,858
株主資本合計	6,673,240	6,983,303
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△23,437	△6,417
その他の包括利益累計額合計	△23,437	△6,417
新株予約権	73,956	73,956
非支配株主持分	13,888	17,920
純資産合計	6,737,647	7,068,763
負債純資産合計	9,642,369	10,307,493

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	6,971,122	6,745,040
売上原価	4,145,238	4,028,382
売上総利益	2,825,883	2,716,657
販売費及び一般管理費	1,858,083	1,824,538
営業利益	967,800	892,119
営業外収益		
受取手数料	8,584	5,240
デリバティブ評価益	4,869	-
為替差益	23,751	-
試作品等売却代	3,848	5,234
その他	5,268	6,109
営業外収益合計	46,323	16,584
営業外費用		
支払利息	4,912	5,076
デリバティブ評価損	-	33,289
為替差損	-	809
その他	698	1,063
営業外費用合計	5,611	40,238
経常利益	1,008,512	868,464
特別利益		
固定資産売却益	1,111	1,309
特別利益合計	1,111	1,309
特別損失		
固定資産除却損	33	11,035
特別損失合計	33	11,035
税金等調整前四半期純利益	1,009,590	858,738
法人税、住民税及び事業税	288,254	240,799
法人税等調整額	28,243	31,465
法人税等合計	316,498	272,264
四半期純利益	693,092	586,473
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,263	4,031
親会社株主に帰属する四半期純利益	686,828	582,441

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	693,092	586,473
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	6,375	17,093
その他の包括利益合計	6,375	17,093
四半期包括利益	699,468	603,566
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	693,177	599,462
非支配株主に係る四半期包括利益	6,290	4,104

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,009,590	858,738
減価償却費	76,646	74,849
株式報酬費用	8,792	9,202
のれん償却額	32,526	32,526
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△830	△49
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,946	△11,822
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	88	93
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△15,448	△17,509
受取利息及び受取配当金	△314	△312
支払利息	4,912	5,076
デリバティブ評価損益(△は益)	△4,869	33,289
固定資産除売却損益(△は益)	△1,078	9,726
為替差損益(△は益)	△5,326	1,801
売上債権の増減額(△は増加)	△378,416	△77,954
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,143,769	△661,671
仕入債務の増減額(△は減少)	420,646	263,605
その他	△137,295	△17,015
小計	△138,091	502,573
利息及び配当金の受取額	314	313
利息の支払額	△5,167	△5,362
法人税等の支払額	△440,213	△333,712
営業活動によるキャッシュ・フロー	△583,157	163,811
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,401	△10,401
定期預金の払戻による収入	2,400	2,400
有形固定資産の取得による支出	△37,861	△59,871
有形固定資産の売却による収入	1,361	1,309
無形固定資産の取得による支出	△9,025	△17,516
関係会社貸付けによる支出	△50,051	-
関係会社貸付金の回収による収入	-	2,100
非連結子会社株式の取得による支出	△120,673	-
差入保証金の差入による支出	△92	△1,410
差入保証金の回収による収入	-	8,227
投資活動によるキャッシュ・フロー	△224,344	△75,162
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	438,855	197,526
長期借入れによる収入	380,000	120,040
長期借入金の返済による支出	△179,790	△145,155
リース債務の返済による支出	△1,885	△2,258
自己株式の取得による支出	△115	-
配当金の支払額	△161,720	△289,597
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△265
その他	8	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	475,353	△119,709
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,856	5,907
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△323,292	△25,153
現金及び現金同等物の期首残高	1,172,777	932,136
現金及び現金同等物の四半期末残高	849,484	906,983

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	5,281,064	239,998	1,273,531	6,794,593	176,528	6,971,122	—	6,971,122
セグメント間の内部 売上高又は振替高	88,035	—	572	88,607	—	88,607	△88,607	—
計	5,369,099	239,998	1,274,103	6,883,201	176,528	7,059,730	△88,607	6,971,122
セグメント利益	787,836	50,072	100,410	938,319	25,428	963,748	4,052	967,800

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユースWEB事業であります。

2 セグメント利益の調整額4,052千円は、セグメント間取引消去6,371千円、棚卸資産の調整額△2,592千円、固定資産の調整額273千円等が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	4,918,770	486,494	1,160,797	6,566,061	178,979	6,745,040	—	6,745,040
セグメント間の内部 売上高又は振替高	64,245	—	208	64,453	—	64,453	△64,453	—
計	4,983,015	486,494	1,161,005	6,630,515	178,979	6,809,494	△64,453	6,745,040
セグメント利益	645,706	130,440	73,838	849,985	20,461	870,447	21,671	892,119

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユースWEB事業であります。

2 セグメント利益の調整額21,671千円は、セグメント間取引消去15,406千円、棚卸資産の調整額6,058千円、固定資産の調整額206千円等が含まれております。

- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。